

# 「ふちょう夏のエコ・アクション」の実施について

平成 30 年 4 月 27 日京 都 府 環 境 部 地球温暖化対策課 0 7 5 - 4 1 4 - 4 7 0 1

京都府では、関西広域連合が  $CO_2$ 削減のために実施する「関西夏のエコスタイル」に合わせて、職員の軽装勤務や府庁舎等の適温冷房などを内容とする「ふちょう夏のエコ・アクション」に5月1日(火)から取り組みますので、お知らせします。

### 1 実施期間

平成30年5月1日(火)~10月31日(水)(昨年度と同じ期間)

## 2 取組内容

省エネ・節電対策の「通年の取組」(別紙)に加え、上記期間は以下の取組を実施

### ①軽装勤務の実施

- ・清潔端正を保ち、品位の保持、気候に合わせた健康管理に配慮しながら、ノー上着、 半袖、ポロシャツ(無地、ワンポイント可)の着用等軽装勤務を実施
- ・府主催の会議・イベント等において、府職員以外の出席者にも協力を要請

# ②適温冷房(28℃)の徹底

- ・職場において冷房を使用する場合は、室温が28℃になるように設定
- ・府立の公共施設や府主催の会議・イベントの会場等においても、可能な限り室温が 28℃になるように設定

#### ③省エネ行動の実施

- ・カーエアコンの効率的な使用(窓を開けて車内の熱気を逃がしてから作動させる、 送風量の抑制等)
- ・職場独自のエコ・アクションの設定・実施
- ・家庭におけるエコ・アクションの実施

### 【参考】※府庁省エネ・節電対策の効果

京都府庁における平成 29 年度の節電実績 (最大使用電力(kW)/平成 22 年度比)

・節電対策に率先して取り組んだ結果、大幅な節電を達成。

(夏季) ▲20%の節電目安に対し、本庁▲23.9%、5総合庁舎▲35.4%

(冬季) ▲10%の節電目安に対し、本庁▲22.4%、5総合庁舎▲28.9%

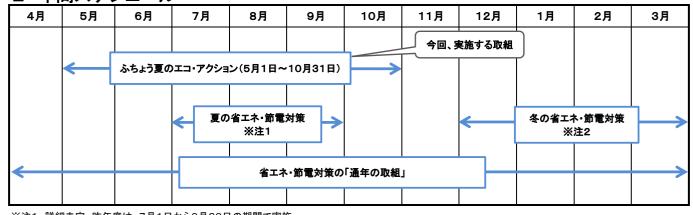
※府庁:電力使用量「見える化」システムにより平成22年度との比較が可能な本庁及び宇治・亀岡・ 福知山・舞鶴・峰山の5総合庁舎



1 「ふちょう夏のエコ・アクション」取組内容

		受 ロノー・コープ ブ ノ コン 」 4以 和上 17 日 インコン 」 4以 和上 17 日 インコン 」 4以 和上 17 日 イン・節電対策の「通年の取組」	ふちょう夏のエコ・アクション
実施期間		通年	5/1~10/31
取組内容	勤務スタイル	・第1・第2ノー残業デー、グループ定時退庁デー、府庁育児の日の定時退庁の徹底 ・定時退庁の推進及び20時退庁の徹底	・清潔端正を保ち、品位の保持、気候に合わせた健康管理に配慮しながら、ノー上着、半袖、ポロシャツ(無地、ワンポイント可)の着用等軽装勤務を実施・府主催の会議・イベント等において、府職員以外の出席者にも軽装の協力を要請・職場独自のエコ・アクションの設定・実施
	電力使用 管理	・デマンド監視装置を活用した電力使用の制御の徹底	
	空調機器	・送風量を1/2に設定 ・冷暖房機器などの始動時間の調整・フィルターのこまめな清掃 ・冷暖房効率を高めるためにカーテン、ブラインド等の活用	・職場において冷房を使用する場合は、室温が28℃になるように設定 ・府立の公共施設や府主催の会議・イベントの会場等においても、可能な限り室温が28℃になるように設定
	照明	・昼休みの完全消灯 ・廊下の3/4消灯、トイレの使用時点灯 ・窓側照明等の間引きの徹底(必要によりLEDスタンドの活用) ・やむを得ず時間外勤務を行う場合、必要箇所以外の消灯の 徹底	
	OA機器	・ペーパーレス化の徹底によるコピー機、プリンターの使用削減 ・パソコンの省電力設定(画面輝度を60%に低減)・90分以上席を離れる際のパソコンの電源オフ・退庁時の節電タップのスイッチ完全オフ	
	給湯·給 水	・冷水機の1/2休止	
	動力	・庁舎内の移動に階段利用を促進	
	交通・ 移動	・エコドライブの徹底 ・次世代自動車(電気自動車、プラグインハイブリッド自動車 及び燃料電池自動車)や燃費性能の高い自動車(ハイブリッ ド車等)が配備されている場合は、当該車両を優先的に利用	・カーエアコンの効率的な使用(窓を開けて車内の熱気を逃がしてから作動させる、送風量の抑制等)
	家庭		・家庭におけるエコ・アクションの実施 - エアコンの設定温度を上げる - 不要な照明の消灯 - 電気製品不使用時の電源オフ - インターネット環境家計簿の利用 - 公共交通機関の利用 - エコドライブの実行

# 2 年間スケジュール



※注1 詳細未定。昨年度は、7月1日から9月30日の期間で実施。 ※注2 詳細未定。昨年度は、12月1日から3月31日の期間で実施。